

学外研修 特集号

幅広い視野を育む教育の一環として、ヤマザキ学園のネットワークを活かした国内外のさまざまな動物関連施設で研修を実施しています。いずれも選択科目として単位認定されます。キャンパスを離れ、見聞を広げ、学友と昼夜共に過ごす経験から得るものは多く、毎年多数の学生が参加しています。

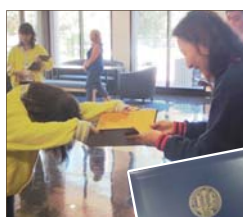
39th

アメリカ海外研修 8/28(水)~9/5(木)



カリフォルニア大学デビス校 (UC.Davis)

1948年に創立された歴史ある獣医大学にて、Melissa Bain先生(獣医学博士)による「子犬の社会化と犬の行動」、Ailbhe King先生(獣医学博士)による「家畜の飼育」についてセミナーを受講しました。受講後は一人ひとりに修了証が発行されました。



デビス校の
修了証



海外の規模の大きさに驚きました

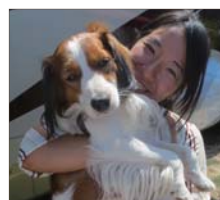
3年 小鳥 祐果さん

盲導犬協会やSPCAなど、海外ならではの規模の大きさや、さまざまな役割を担うスタッフの数など動物への手厚いケア体制に感動しました。また、参加メンバーとはすぐに打ち解け、他学年や、ヤマザキの短大生や専門学校生など、学校も越えた仲間との出会いに恵まれた9日間でした。



カリフォルニア州立工科大学ポモナ校

1938年創立の由緒ある同大学にて、2004年から継続して本学の授業をご担当いただいているJames Alderson先生による小動物臨床栄養学に関するセミナーを受講しました。広大な敷地をもつ学内には、世界的な名馬が80頭以上も飼育されているアラビアンホースセンターがあり、名馬に直接触れる貴重な体験もできました。



本学1期生 山田 苑穂さん

海外で活躍する 卒業生に会えました!

マウント・パロマー・ケネルクラブのドッグショーでは、海外で動物関連の仕事をしている卒業生に会えました。山田さんも在学中に海外研修に参加し、大きな刺激を受けたことが今につながっているそうです。



マウント・パロマー・ケネルクラブの ドッグショー

ロサンゼルスから約188kmに位置するバレーセンターでは、約40万㎡もの広大な敷地を持つ農場で開催されたドッグショーを見学しました。例年1,000頭を超える出陳頭数の中からベストインショーの犬が選ばれます。



サンフランシスコ 盲導犬協会

1942年に創立され、私的な寄付と300名を超えるボランティアによって運営されています。訓練施設はオレゴン州にもあり、合わせて350名の職員が働いています。カリフォルニア州は米国で唯一、盲導犬訓練士の免許制度がある州です。



サンフランシスコ 動物虐待防止協会 (SPCA)

1868年に創立され、160名以上の専属スタッフ、900名を超えるボランティア、10,000を超えるスポンサーにより運営されています。動物病院等の施設を有し、飼い主向けの教育を実施するなど、世界的に有名な協会です。

動物実習短期留学 9/8(日)～9/17(火)



オーストラリア最大規模の動物園「Australia ZOO」

100エーカーの広さを誇る同園では多種多様な動物が飼育され、展示動物の飼育管理について現地スタッフから直接指導を受けました。また、園内にあるオーストラリア最大の野生動物専門病院の見学と講習を受け、環境保護の実際や野生動物医療の現状について学びました。



昨年に引き続き2回目の参加!

2年 高梨 友幹さん

もともと海外に興味があり、初めて参加した時の満足度の高さと語学をもっと磨きたいという思いで今年も参加しました。動物という好きな分野のことを現地スタッフとコミュニケーションしながら学び、毎晩その日の会話を振り返り、翌日に活かすことができとても充実した10日間でした。



同園には、コアラやカンガルー、カモノハシ、オウムのようなオーストラリア原産の動物の他、リクガメ、トラ、キリンなどの外国産の動物たちが広い敷地内でのびのびと飼育されています。



初めての海外でも安心 「事前学習」&「現地レクチャー」

実習中、現地スタッフとのコミュニケーションは全て英語です。生きた英語を学修する良い機会となるため、渡航前には専任教員による事前学習と、現地では客員教授のビバリー・プロートン先生からレクチャーを受けました。学生たちはメモをとりながら現地スタッフに積極的に質問していました。



国内研修 9/9(月)～9/12(木)

北海道 八雲牧場（北里大学獣医学部附属フィールドサイエンスセンター）

本学はコンパニオンアニマルを対象とした動物看護やケアに特化した教育を行っています。国内研修は人と動物についてより幅広い視野を持つため、日本唯一のアニマルウェルフェア（動物福祉）に基づいた同牧場で小動物以外の産業動物を学修する機会として実施しています。



東京ドーム80個分の広大な八雲牧場は、「資源循環型畜産」を実践しています。土地、動物、植物及びこれらを取り巻く環境を1つの生態系として教育・研究が行われ、牛の飼育管理だけでなく、根粒菌の役割やたい肥の製造過程についても学ぶ貴重な機会となりました。

出発時は台風の影響も心配されましたが無事に実施できました。



ヤマザキ動物看護大学

動物看護学部 動物看護学科 (動物看護学専攻 / 動物人間関係学専攻)

【南大沢キャンパス】東京都八王子市南大沢4-7-2

【発行元/お問い合わせ】ヤマザキ動物看護大学 入試広報部

TEL: 042-689-5254 2019年 9月 27日発行